

令和元年度事業評価 課別評価シート

【教育推進部 学務課】

目 次

| | |
|-------------------|------|
| 1 各事業の進捗管理 | P. 1 |
| 2 【子育て支援】分野の事業の評価 | P. 4 |
| 3 【教育】分野の事業の評価 | P. 5 |

このシートでは、基本構想の実現に向けて、目指すべき中間アウトカムと、それを達成するための手段を整理しています。

各課ではこのシートを活用し、計画事業の進行管理を行うとともに、中間アウトカムの達成の観点から自己評価を行い、計画事業の今後の方向性を検討します。

| 評価の対象となる計画事業 | |
|--------------|-------------------|
| 事業番号 | 事業名 |
| 子05-07 | 区立幼稚園の認定こども園化 |
| 子05-08 | 区立幼稚園の預かり保育 |
| 教05-01 | 学校給食における「和食の日」の導入 |
| 教12-01 | 老朽校舎の改築 |
| 教12-02 | 外壁・サッシ改修 |
| 教12-03 | 給食室の整備 |
| 教12-04 | 校庭の改修 |
| 教12-05 | 学校施設の快適性向上 |
| 教12-06 | 教育情報ネットワーク環境整備の充実 |
| 教12-07 | 誠之小学校改築 |
| 教12-08 | 明化小学校等改築 |
| 教12-09 | 柳町小学校等改築 |
| 教12-10 | 八ヶ岳高原学園の改修 |

※事業番号は、「基本構想実施計画」に掲載している番号を使用しています

課題の発見及び今後の方向性を記載にあたっては、以下の点を参考としてください。

《検討の視点》

課題の洗い出し

- 中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化
- 中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化
- 中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度（事業実績の推移）
- 左記の他、事業実施に当たり、必要となる考え方
（例） ・「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付
・障害を理由とした差別の解消・合理的配慮
・男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮 など

見直す必要のある計画事業を抽出

方向性の検討

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
- 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体（民間活力の活用）
- 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携（整理・統合）
- 新規事業の必要性
- 投入する資源（予算・人員）の最適化・再配分

【方向性の類型】

- 拡充 → 計画していた事業内容から、量・対象を拡充するもの
- 改善・見直し → 計画していた取組手法を改善・見直しするもの
- 終了予定 → 今年度中に終了を予定しているもの
- 現状維持 → 事業の対象・質、コストとも変わらないもの
- 縮小 → 計画していた事業内容を縮小するもの
- 終了済 → 昨年度までに終了した事業

1 各事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

| 事業番号 | 事業名 | | 中間アウトカム | | |
|-----------|--|-----------|---|-----|-----|
| 子05-07 | 区立幼稚園の認定こども園化 | | 子育て支援(D) | | |
| | | | H29 | H30 | H31 |
| 主な取組 | 明化幼稚園及び柳町こどもの森の改築に当たり、認定こども園として整備する方向で設計内容の検討を行いました。 | | 明化幼稚園は設計業務が完了し、柳町こどもの森は平成31年5月の設計完了に向け、実施設計を進めました。また、後楽幼稚園及び湯島幼稚園の認定こども園化を決定しました。 | | |
| 事業費(千円) | | | | | |
| 行政コスト(千円) | | | | | |
| 所要人員 | | | | | |
| 進捗の課題 | 無 | 進捗の課題と改善策 | | | |

| 事業番号 | 事業名 | | 中間アウトカム | | | | |
|-----------|----------------|---|----------|---------|-----|-------|-------|
| 子05-08 | 区立幼稚園の預かり保育 | | 子育て支援(D) | | | | |
| | | | H29 | H30 | H31 | 累計 | 3カ年計画 |
| 主な取組 | 1園1月当たりの平均利用回数 | 回 | 381 | 405 | | 786 | 404 |
| | | | | | | 0 | |
| | 事業費(千円) | | 110,708 | 126,795 | | | |
| | 行政コスト(千円) | | -5,072 | | | 進捗の課題 | 無 |
| | 所要人員 | | 0.025 | 0.522 | | | |
| 進捗の課題と改善策 | | | | | | | |

| 事業番号 | 事業名 | | 中間アウトカム | | | | |
|-----------|-----------------------------------|---|---------|-------|-----|-------|-------|
| 教05-01 | 学校給食における「和食の日」の導入 | | 教育(B) | | | | |
| | | | H29 | H30 | H31 | 累計 | 3カ年計画 |
| 主な取組 | 全区立小中学校の学校給食における、「和食の日」の実施 | 回 | 3 | 3 | | 6 | 9 |
| | アドバイザーに迎えた日本料理店の店主笠原氏を講師とした講習会の実施 | 回 | 1 | 2 | | 3 | 2 |
| | 事業費(千円) | | 3,363 | 3,803 | | | |
| | 行政コスト(千円) | | 5,969 | | | 進捗の課題 | 無 |
| | 所要人員 | | 0.366 | 0.380 | | | |
| 進捗の課題と改善策 | | | | | | | |

| 事業番号 | 事業名 | | 中間アウトカム | | |
|-----------|---------------------------------------|-----------|---|-----|-----|
| 教12-01 | 老朽校舎の改築 | | 教育(E) | | |
| | | | H29 | H30 | H31 |
| 主な取組 | 対象校の施設の状況や学区域の児童数の動向等を適宜調査し、把握に努めました。 | | 対象校の老朽化状況等を踏まえ、小日向台町小学校及び千駄木小学校の改築を行うこととしました。 | | |
| 事業費(千円) | | | | | |
| 行政コスト(千円) | | | | | |
| 所要人員 | | | | | |
| 進捗の課題 | 無 | 進捗の課題と改善策 | | | |

| 事業番号 | 事業名 | 中間アウトカム | |
|-----------|--|---|-----|
| 教12-02 | 外壁・サッシ改修 | 子育て支援(E) | |
| | | H29 | H30 |
| 主な取組 | 根津小学校(2期)、指ヶ谷小学校(1期)、文林中学校(1期)について、それぞれ外壁・サッシ改修工事を行いました。 | 指ヶ谷小学校(2期)、根津小学校(3期)、文林中学校(2期)についてそれぞれ改修工事を行い、湯島小学校は実施設計を行いました。 | H31 |
| 事業費(千円) | 268,301 | 207,815 | |
| 行政コスト(千円) | 20,501 | | |
| 所要人員 | 1.972 | 1.410 | |
| 進捗の課題 | 無 | 進捗の課題と改善策 | |

| 事業番号 | 事業名 | 中間アウトカム | |
|-----------|---|-----------------------|---|
| 教12-03 | 給食室の整備 | 子育て支援(E) | |
| | | H29 | H30 |
| 主な取組 | 昭和小学校の給食室をドライシステムに改修し、関口台町小学校の給食室の実施設計を行いました。 | 大塚小学校の給食室の実施設計を行いました。 | H31 |
| 事業費(千円) | 206,067 | 5,616 | |
| 行政コスト(千円) | 36,407 | | |
| 所要人員 | 1.128 | 0.616 | |
| 進捗の課題 | 有 | 進捗の課題と改善策 | 大塚小学校は、児童数の増加に伴う教室等の増設が予定されているため、給食室の改修工事は、教室等増設の工事完了後に実施します。 |

| 事業番号 | 事業名 | 中間アウトカム | |
|-----------|-----------------------|--------------------------|-----|
| 教12-04 | 校庭の改修 | 子育て支援(E) | |
| | | H29 | H30 |
| 主な取組 | 本郷台中学校の校庭整備の工事を行いました。 | 駕籠町小学校の校庭改修工事実施設計を行いました。 | H31 |
| 事業費(千円) | 101,657 | 2,236 | |
| 行政コスト(千円) | 5,918 | | |
| 所要人員 | 0.760 | 0.426 | |
| 進捗の課題 | 無 | 進捗の課題と改善策 | |

| 事業番号 | 事業名 | 中間アウトカム | |
|-----------|--|---|-----|
| 教12-05 | 学校施設の快適性向上 | 子育て支援(E) | |
| | | H29 | H30 |
| 主な取組 | 指ヶ谷小学校(2期)、林町小学校(2期)、青柳小学校(2期)、大塚小学校(2期)、根津小学校(2期)、駕籠町小学校(2期)、第九中学校(1期)、第十中学校(2期)、文林中学校(2期)の普通教室・廊下・階段等の内装改修、トイレ等水回りの改修工事を行いました。 | 礪川小学校(1期)、関口台町小学校(1期)、金富小学校(1期)、根津小学校(3期)、駒本小学校(1期)、第一中学校(2期)、第三中学校(1期)、第九中学校(1期)及び文林中学校(3期)の普通教室・廊下・階段等の内装改修、トイレ等水回りの改修工事を行いました。 | H31 |
| 事業費(千円) | 1,048,521 | 1,423,214 | |
| 行政コスト(千円) | 50,129 | | |
| 所要人員 | 4.977 | 5.675 | |
| 進捗の課題 | 無 | 進捗の課題と改善策 | |

| 事業番号 | 事業名 | 中間アウトカム | | |
|-----------|--|--------------------------------|-----|-----|
| 教12-06 | 教育情報ネットワーク環境整備の充実 | 教育(A) | | |
| | | H29 | H30 | H31 |
| 主な取組 | 区立全小中学校の特別支援学級及び特別支援教室で使用する児童・生徒用タブレット端末を203台導入しました。 | 区内中学校全校に生徒用タブレット端末を990台導入しました。 | | |
| 事業費(千円) | 24,710 | 71,665 | | |
| 行政コスト(千円) | - | - | | |
| 所要人員 | 0.931 | 0.284 | | |
| 進捗の課題 | 無 | 進捗の課題と改善策 | | |

| 事業番号 | 事業名 | 中間アウトカム | | |
|-----------|--|---|-----|-----|
| 教12-07 | 誠之小学校改築 | 教育(E) | | |
| | | H29 | H30 | H31 |
| 主な取組 | 前年度までの基本・実施設計を踏まえ、工事期間中に使用する仮校舎を建設し、既存校舎解体工事(1期)に着手しました。 | 校舎解体工事を完了し、校舎解体跡地の埋蔵文化財調査を完了しました。校舎建設に着手しました。 | | |
| 事業費(千円) | 384,406 | 1,211,680 | | |
| 行政コスト(千円) | 395,167 | | | |
| 所要人員 | 2.061 | 3.557 | | |
| 進捗の課題 | 無 | 進捗の課題と改善策 | | |

| 事業番号 | 事業名 | 中間アウトカム | | |
|-----------|---|-------------------|-----|-----|
| 教12-08 | 明化小学校等改築 | 教育(E) | | |
| | | H29 | H30 | H31 |
| 主な取組 | 学校等と協議を重ねながら進めてきた基本設計が30年1月に完了し、その後、より詳細な実施設計に着手しました。 | 改築工事の実施設計が完了しました。 | | |
| 事業費(千円) | 300 | 98,055 | | |
| 行政コスト(千円) | 5,916 | | | |
| 所要人員 | 0.705 | 1.207 | | |
| 進捗の課題 | 無 | 進捗の課題と改善策 | | |

| 事業番号 | 事業名 | 中間アウトカム | | |
|-----------|---|-----------------------------|-----|-----|
| 教12-09 | 柳町小学校等改築 | 教育(E) | | |
| | | H29 | H30 | H31 |
| 主な取組 | 学校等と協議を重ねながら進めてきた基本設計が30年3月に完了し、その後、より詳細な実施設計に着手しました。 | 平成31年5月の設計完了に向け、実施設計を進めました。 | | |
| 事業費(千円) | 8,100 | 2,407 | | |
| 行政コスト(千円) | 13,923 | | | |
| 所要人員 | 0.734 | 1.019 | | |
| 進捗の課題 | 無 | 進捗の課題と改善策 | | |

| 事業番号 | 事業名 | 中間アウトカム | | |
|-----------|--|---|-----|-----|
| 教12-10 | 八ヶ岳高原学園の改修 | 教育(E) | | |
| | | H29 | H30 | H31 |
| 主な取組 | 施設の状況や移動教室の実施状況を把握しつつ、改修工事の方向性を検討しました。 | 施設の状況や移動教室の実施状況を踏まえ、平成26年度に実施した基本設計を一部見直しました。 | | |
| 事業費(千円) | | | | |
| 行政コスト(千円) | | | | |
| 所要人員 | | | | |
| 進捗の課題 | 無 | 進捗の課題と改善策 | | |

2 【子育て支援】分野の中間アウトカムに関する事業の評価

【教育推進部 学務課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。ここでは、中間アウトカムまたは事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合に、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

基本構想実施計画

| | |
|-----|--|
| 中項目 | 1-1 子育て支援 |
| 将来像 | 地域の思いやりにあふれた「おせっかい」の輪の中で、みんなが楽しく育ち合えるまち |

中間アウトカム(D) 子育て家庭が、ニーズに合った子育て支援サービスを選択できている

| 事業番号 | 事業名 | 主管課(関係課) | 事業目的 | 方向性 | |
|--------|--------------------------------------|------------------------------|--|---------|------|
| | | | | 前回(H30) | 今回 |
| 子05-07 | 区立幼稚園の認定こども園化 | 学務課 (教育指導課) | 子どもたちが、ニーズにあった幼児教育・保育を受けている | 現状維持 | 現状維持 |
| 子05-08 | 区立幼稚園の預かり保育 | 学務課 | 園児が必要な保育を受けている | 現状維持 | 現状維持 |
| 子02-01 | 親子ひろば事業 | 子ども家庭支援センター | 多くの親子が、子育ての相談や交流の場を利用している | | |
| 子04-01 | 子育てひろば事業 | 子育て支援課 (幼児保育課、児童青少年課) | 多くの親子が、子育ての相談や交流の場を利用している | | |
| 子04-03 | ベビーシッターの派遣による子育て支援 | 子育て支援課 | 子育て家庭が、一時的に必要な保育サービスを利用している | | |
| 子04-04 | 一時保育事業 | 子育て支援課 (幼児保育課) | 子育て家庭が、一時的に必要な保育サービスを利用している | | |
| 子04-05 | ショートステイ・トワイライトステイ事業 | 子育て支援課 | 子育て家庭が、一時的に必要な保育サービスを利用している | | |
| 子04-06 | 地域団体による地域子育て支援拠点事業 | 子育て支援課 | 多くの親子が、子育ての相談や交流の場を利用している | | |
| 子04-07 | 地域子育てステーション | 幼児保育課 | 多くの親子が、子育ての相談や交流の場を利用している | | |
| 子05-01 | 私立認可保育所の開設を中心とした待機児童対策 | 幼児保育課 | 保育所待機児童が解消し、子どもたちが質の高い保育を受けている | | |
| 子05-02 | 保育園障害児保育 | 幼児保育課 | 特別な配慮を要する児童が、必要な保育を受けている | | |
| 子05-03 | 多様な保育サービス事業の実施 | 幼児保育課 | 保育所待機児童が解消し、子どもたちが質の高い保育を受けている | | |
| 子05-04 | 文京区版幼児教育・保育カリキュラムの実践と検証 | 幼児保育課 (教育指導課) | 区立保育園と区立幼稚園で、子どもたちが等しく質の高い幼児教育・保育を受けている | | |
| 子05-05 | 区立お茶の水女子大学こども園の運営 | 幼児保育課 | 子どもたちが、大学の研究成果を生かした、質の高い保育サービス・幼児教育を受けている | | |
| 子05-06 | 青柳保育園改築 | 幼児保育課 | 子どもたちが、安全・安心な環境で保育されている | | |
| 子05-09 | 幼稚園特別保育 | 教育指導課 | 幼稚園教育の特性を活かしながら、特別な配慮を要する幼児の健やかな成長が促されている | | |
| 子05-10 | 育成室の整備拡充 | 児童青少年課 | 待機児童が解消し、子どもたちが質の高い保育を受けている | | |
| 子05-11 | 育成室への障害児受入れ | 児童青少年課 | 特別な配慮を要する児童が、個々に応じた保育を受けている | | |
| 子05-12 | 文京版スターティング・ストロング・プロジェクト～人生の始まりこそ力強く～ | 教育センター (幼児保育課、保健サービスセンター) | 専門家チームの支援を受けることにより育児環境が整い、子どもたちの健やかな育ちが促進されている | | |
| 子06-01 | 病児・病後児保育事業 | 子育て支援課 | 子育て家庭が、一時的に必要な保育サービスを利用している | | |
| 子06-03 | 民間学童クラブ(都型学童クラブ)による小学生の受入れ | 児童青少年課 | 民間のノウハウを生かした質の高い保育を受けている | | |

3 【教育】分野の中間アウトカムに関する事業の評価

【教育推進部 学務課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。ここでは、中間アウトカムまたは事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合に、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

基本構想実施計画

| | |
|-----|--|
| 中項目 | 1-2 教育 |
| 将来像 | 豊かな環境と人とのかかわりの中で、子どもが「個」として尊重され、ともに学びあうまち |

中間アウトカム (A) 子どもたちの確かな学力が定着するとともに、健康・体力が向上している

| 事業番号 | 事業名 | 主管課(関係課) | 事業目的 | 方向性 | |
|---------------------|---|----------|---|---------|------|
| | | | | 前回(H30) | 今回 |
| 教12-06 | 教育情報ネットワーク環境整備の充実 | 学務課 | 子どもたちの情報活用能力が向上しているとともに、教員の負担軽減が図られ、効果的な授業が行われている | 拡充 | 現状維持 |
| 前回の評価結果の内容 | 平成26・27年度の「タブレット端末を活用したICT教育モデル事業」報告書に記載された整備台数の考え方(中学校は3人に1台、小学校は6人に1台)については、その後の国及び都のICT教育推進の考え方を下回っています。こうした状況を踏まえ、ICT教育推進の観点から、更なる充実を図っていきます。また、指導する教員のスキルアップのため、ICT支援員の派遣についても拡充していく必要があります。 | | | | |
| 前回の評価を踏まえたこれまでの取組状況 | 区内中学校全校に生徒用タブレット端末を990台導入しました。また、小学校の児童用タブレットを各校3人につき1台を確保することとしました。 | | | | |
| 教02-01 | 科学教育事業 | 教育センター | 自然科学に対する豊かな感性や科学的な見方・考え方が育まれている | | |
| 教02-02 | 地域大学等連携事業 | 教育センター | 区内大学等の高度な専門性や多様な人材が、各事業に活用されている | | |
| 教03-01 | 健康・体力増進事業 | 教育センター | 子どもたちが健康づくり・体力づくりの基本的な生活習慣を身につけている | | |
| 教06-01 | 小中連携教育のあり方の検討 | 教育総務課 | 子どもたちの発達に応じた小中連携教育の取組が進められている | | |
| 教06-02 | 学習内容定着状況調査活用事業 | 教育指導課 | 区立小・中学校の指導方法が工夫・改善されている | | |
| 教06-03 | 英語力向上推進事業 | 教育指導課 | 子どもたちの英語力が向上している | | |
| 教06-04 | 大学との連携による学校活動支援事業 | 教育指導課 | 大学との連携によるきめ細かな学習支援ができています | | |
| 教07-01 | 保・幼・小・中の連携教育の推進 | 教育指導課 | 就学前教育から小・中学校への円滑な接続が図られている | | |
| 教10-01 | 教員研修・研究事業 | 教育センター | 教員の資質・能力が向上している | | |

中間アウトカム (B)

子どもたちと地域・伝統文化等との結び付きが強くなっている

| 事業番号 | 事業名 | 主管課(関係課) | 事業目的 | 方向性 | |
|--------|-------------------|----------|--------------------------------|---------|------|
| | | | | 前回(H30) | 今回 |
| 教05-01 | 学校給食における「和食の日」の導入 | 学務課 | 和食文化の特徴や良さを理解している | 現状維持 | 現状維持 |
| 教04-01 | 学校防災宿泊体験事業 | 教育指導課 | 災害時に自らの命を守り、地域にも貢献する意識が醸成されている | | |
| 教05-02 | 文京ふるさと学習プロジェクトの推進 | 教育指導課 | 文京区への理解や郷土愛が醸成されている | | |
| 文01-05 | 文化財行政の推進 | 教育総務課 | 地域の文化財への関心が高まっている | | |
| 文03-01 | アウトリーチ事業 | アカデミー推進課 | 身近な場所で文化・芸術にふれている | | |

中間アウトカム (E)

子どもたちが、安全で快適な環境で学校生活を送っている

| 事業番号 | 事業名 | 主管課(関係課) | 事業目的 | 方向性 | |
|---------------------|--|----------|--------------------------------|---------|------|
| | | | | 前回(H30) | 今回 |
| 教12-01 | 老朽校舎の改築 | 学務課 | 改築校舎等の将来像や課題についての検討が進んでいる | 現状維持 | 現状維持 |
| 教12-02 | 外壁・サッシ改修 | 学務課 | 安全で快適な学校施設が整備されている | 現状維持 | 現状維持 |
| 教12-03 | 給食室の整備 | 学務課 | 衛生的な環境で、学校給食が提供されている | 現状維持 | 現状維持 |
| 教12-04 | 校庭の改修 | 学務課 | 安全で快適な学校施設が整備されている | 現状維持 | 現状維持 |
| 教12-05 | 学校施設の快適性向上 | 学務課 | 安全で快適な学校施設が整備されている | 現状維持 | 現状維持 |
| 教12-07 | 誠之小学校改築 | 学務課 | 多様な学習活動に対応した安全で快適な学校施設が整備されている | 現状維持 | 現状維持 |
| 教12-08 | 明化小学校等改築 | 学務課 | 多様な学習活動に対応した安全で快適な学校施設が整備されている | 現状維持 | 現状維持 |
| 教12-09 | 柳町小学校等改築 | 学務課 | 多様な学習活動に対応した安全で快適な学校施設が整備されている | 現状維持 | 現状維持 |
| 教12-10 | 八ヶ岳高原学園の改修 | 学務課 | 安全で快適な校外施設が整備されている | 拡充 | 現状維持 |
| 前回の評価結果の内容 | 施設の状況や各学校から寄せられる意見を踏まえ、より長期間快適に使い続けられる施設にするため、改修の規模を拡大します。 | | | | |
| 前回の評価を踏まえたこれまでの取組状況 | 施設の状況や移動教室の実施状況を踏まえ、平成26年度に実施した基本設計を一部見直し、2階フロアへのトイレ設置、バリアフリー化、浴室棟の改築も合わせて行うこととしました。 | | | | |

評価実施のチェックリスト

以下の各項目は、事業評価にあたって留意すべき視点です。課別評価シートの記入にあたって、これらの視点を踏まえて評価を行ったか確認し、それぞれの項にチェックを入れてください。

【課題の洗い出しの視点】

- 中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化
- 中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化
- 中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度(事業実績の推移)
- 「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付
- 障害を理由とした差別の解消・合理的配慮
- 男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮

【方向性の検討の視点】

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
- 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体(民間活力の活用)
- 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携(整理・統合)
- 新規事業の必要性
- 投入する資源(予算・人員)の最適化・再配分